正誤表

『光陰の記 －ある法学徒の回想－』(2026年6月5日発行)に誤りがございました。

〈140頁の 3 のパラグラフを次のものと差し替える。〉

三省堂書店　出版事業担当

3 学部内のレクリエーションのうち、私はテニス大会とコントラクト・ブリッジ大会とに幹事として関わっていた。それぞれ年一回程度であったが、ブリッジは行政法の雄川一郎教授が指南役だった。加藤 一郎先生がある年に参加されて上位に入賞されたが、差し上げた賞品を見て、「小さいですね」とご不満そうであった。それは、新聞を広げたままで簡単に切り抜きができるミニ・カッターであり、私としては内心「大きいばかりが‥‥」という気もしていたが、ただ「役に立つんですよ」とお答えした。